

設立に向けた取組みとして、今回初めて開催されました。インドアベタンク等様々二ユースボーツの普及が、スポーツ人口の底辺の拡大につながるのではないかと思われます。

体育指導委員の皆さんを中心、関係者や関係機関のご協力を頂き、総合型地域スポーツクラブの早期実現を願ううところであります。





部門ごとに金、銀
銅メダルが懸かっ
ているので、みんな
真剣そのものでし
た。とても寒い日で
したが、会場は熱気
であふれています
た。



第1回 インドアペタンク祭り

スポーツ振興課 原真 国雄

師走も半ばの日曜日、記念すべき第1回インドアペタンク祭りが、総合スポーツセンターで開催されました。

“ いつでも、どこでも、いつまでも” 楽しく参加できる、総合型地域スポーツクラブの設立に向けた取組みとして、今回初めて開催されました。が、インドアペタンク等様々二ユースボーツの普及が、スポーツ人口の底辺の拡大につながるのではないかと思われま

ジユニアの部は、試合中に
黄色い歓声が飛び交い、楽し
んでいる様子でした。



鈴木 廣
引き大会3連覇を達成し、改めてアプロックは強いと感じました。



16ブロックのチームは、男女とも10代から50代までの幅広い年齢層のメンバーからなり、いつもアットホームな雰囲気の中で、楽しみながら練習をしています。

今回女子チームが優勝できたのは、練習を重ね、信頼関係が深まり、心を一つにできることと、男子メンバーの強力なサポートがあつたからだと思います。

たった一つにしてくれる最後のスポーツ



